

平成27年8月19日

報道機関各位

一般社団法人蔵前工業会
国立大学法人東京工業大学

活発化する火山列島・日本 (セミナー開催のお知らせと取材のお願い)

東京工業大学同窓会であります一般社団法人蔵前工業会は、科学技術及び工業の発展に資することを目的の一つとして活動しており、一般の方々を対象に東京工業大学との共催のもと、蔵前科学技術セミナーを年2回開催しております。

この度、下記により、日本における火山活動に関わる東京工業大学の観測研究の歩みと成果を発表することとなりました。

火山列島である我が国は、火山の恵みを享受する一方、噴火による災害を度々経験してきました。

今回のセミナーは、木曽御嶽の水蒸気爆発や草津白根山などの活発化、あるいは富士山噴火の話題に関わる最新の知見を提供し、活発化する火山列島・日本の現状を俯瞰把握する企画です。

第33回 蔵前科学技術セミナー

日 時：2015年10月24日(土) 13:00-17:40 (受付開始 12:30)

会 場：東工大蔵前会館1階くらまえホール(東京都目黒区大岡山2-12-1)
(最寄駅：東急目黒線・大井町線大岡山駅下車1分)

講演1：「活発化する火山列島序論」 13:00-13:35

東京工業大学 草津白根火山観測所長・教授 小川 康雄 氏
プレートテクトニクスとマグマの発生、火山の噴火様式に関する基本的な概念について概説する。

講演2：「我が国における火山研究と東工大の果たしてきた役割」 13:35-14:30

東京工業大学火山流体研究センター教授 野上 健治 氏
東京工業大学草津白根火山観測所は今年、設立30年を迎える。本学の火山観測研究の歩みと成果を紹介する。

講演3：「電磁場から探る火山の内部」 14:35-15:30

東京工業大学火山流体研究センター准教授 神田 径 氏
火山噴火を理解するために火山体の内部構造は不可欠な情報である。電磁場を利用した地下構造探査法について事例を交えて概説する。

<休憩>

講演4：「空中と地中から探る火山の内部～御嶽山噴火・草津白根山の活発化」

15:45-16:40

東京工業大学火山流体研究センター講師 寺田 暁彦 氏

草津白根山の活発化を如何に捉えたか、接近不可能な御嶽山の噴火口を如何に観測したか、について実例を紹介する。

講演5：「富士山は噴火するか」

16:45-17:40

東京工業大学大学院理工学研究科地球惑星科学専攻教授 高橋 栄一 氏

東工大で進めつつある富士火山のマグマだまりの実験的再現と過去 1 万年間の活動史をもとに富士火山の将来の噴火活動について議論する。

交流会： 東工大蔵前会館ロイヤルブルーホール

17:45～19:30

【取材依頼】

蔵前科学技術セミナーは、東工大の関係者及び一般向けにご案内しておりますが、今回はその時事性と重要性に鑑み、マスコミ各社を通じて広く一般の方々への紹介を企画したものです。

マスコミ取材者席を設けますので、是非とも取材して頂きたいお願い申し上げます。なお、お越し頂く際には、取材席の確保のために、前日までに事前申し込みをお願い申し上げます。

【取材についての問い合わせ先】

一般社団法人 蔵前工業会 事務局長 本房 文雄

〒152-0033 東京都目黒区大岡山 2-12-1 東工大蔵前会館 4 階

TEL 03-3748-2211 FAX 03-3748-2213

E-mail kuramae@kuramae.ne.jp

【講演内容についての問い合わせ先】

国立大学法人 東京工業大学 草津白根火山観測所長・教授 小川康雄

TEL 03-5734-2639 FAX 03-5734-2492

E-Mail oga@ksvo.titech.ac.jp

別紙

参加をご希望の場合は、お手数ですが FAX にてご連絡いただければ幸いです。

【セミナー参加申込書】

第33回 蔵前科学技術セミナー
活発化する火山列島・日本

【送 付 先】
一般社団法人 蔵前工業会
FAX 03-3748-2213

貴 社 名 :

御 名 前 :

御連絡先 TEL _____

E-mail _____

【会場ご案内】

